

2021年12月期 第1四半期 JPMCグループ決算補足説明資料

2021年1Qの概況

▶ 運用戸数は増加

前期末比で1,288戸の純増 3月末運用戸数96,086戸

※ 4月末時点での運用戸数は96,310戸となっております

▶ 新規申込は案件元が大きく変化

- **メーカーからの切替案件が金融機関ルート中心に増加**
(メーカー不祥事に起因する案件が増加傾向)
- **一方、パートナーはコロナ禍により管理業務の負荷が増大**
(在宅時間が増えることで騒音問題などのクレーム増加等)
新規受託営業へのリソース確保が十分にできず
パートナー経由の受託案件は減少
(コロナ禍が収束後は回復見込み)

▶ 売上高は過去最高

ストック収入が前年比9.3%成長と売上高成長を牽引

**▶ 第1四半期は高齢者向け賃貸住宅の一括借上事業と
滞納保証事業が堅調に推移**

2021年12月期 1 Q連結決算ハイライト

(百万円)	2020年度 1Q	2021年度 1Q	前年差	前年比 (%)	通期計画 進捗率
売上高	11,439	12,527	1,088	+9.5%	52,000 24.1%
営業利益	509	529	20	+4.0%	2,300 23.0%
経常利益	508	529	21	+4.1%	2,300 23.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	346	379	33	+9.6%	1,565 24.3%
1株当たり当期純利益 (円)	19.66	21.52	1.86	+9.5%	

- ✓ ストック収益が順調に推移 売上高は前年比で+9.5%
- ✓ 高齢者向け賃貸住宅の一括借上事業と滞納保証事業が堅調に推移
- ✓ 人の移動制限傾向は継続 新規物件の収益化が長期化する傾向は続く

2021年12月期 1 Q K P I

	2020年度	2021年度 1Q	増減	2021年度 (予想)
運用戸数 (期末) (戸)	94,798	96,086	+1,288	105,000
	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減	2021年度 (予想)
申込戸数	3,259	2,789	△470	18,000

※「申込戸数」は受託契約を行った戸数を指し、その後引渡しを受けたものが「運用戸数」となります

- ✓ 運用戸数は解約戸数増加の影響もあり前期末比1,288戸の増加にとどまる
- ✓ 申込戸数は金融機関からの案件が増加したものの
パートナー案件減少の影響もあり昨年比470戸の減少

2021年12月期 1Q 売上区分別の状況

ストック収入は順調に推移

(百万円)	2020年度 1Q	2021年度 1Q	2021年度 (予想)	前期比 増減率	進捗率	
プロパティマネジメント収入	10,720	11,746	48,441	+9.6%	24.2%	ストック
P M付帯事業収入	588	612	2,339	+4.1%	26.2%	
滞納保証	120	151	615	+25.5%	24.6%	
保険事業	378	372	1,361	△1.6%	27.4%	
JPMCヒカリ	88	87	363	△1.0%	24.2%	
その他の収入	130	168	1,220	+29.5%	13.8%	フロー
売上高	11,439	12,527	52,000	+9.5%	24.1%	

- ✓ 注力するストック収入の成長を更に加速させ、ストック収入は前期比9.3%増加
- ✓ その他の収入はリフォーム事業 建築資材販売事業の収入増を見込む

※2021年度より売上区分の名称を変更しました

「不動産収入」を「プロパティマネジメント収入」へ、「不動産付帯事業収入」を「PM付帯事業収入」へそれぞれ変更しております

1. 免責

当社は、本資料に掲載する情報に関しましては、細心の注意を払っております。しかしながら、その正確性、信頼性、安全性等に関しての保証はいたしかねます。また当社は、将来の予測等に関する情報をご提供する場合がありますが、これらの情報はある時点における当社予測であり、不確実なものであることをご認識下さい。

2. 著作権等

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。